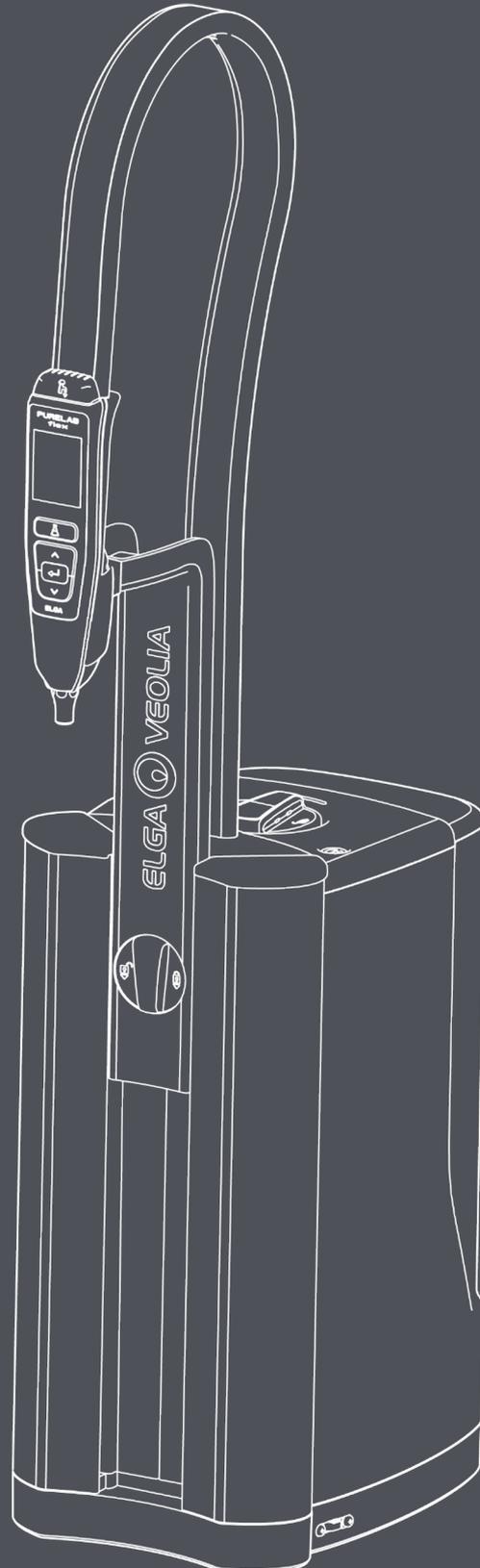


PURELAB FLEX OPERATOR MANUAL



MANU41742

改訂版1

著作権について

本文書に記載されている情報は、ELGA LabWaterとして取引しているVWS (UK) Ltd.の所有物であり、誤りや脱落に対して責任を負うものではありません。

この文書のいかなる部分も、VWS (UK) Ltd. の契約またはその他の書面による許可を得た場合を除き、複製または使用することはできません。この情報を掲載しているすべての媒体には、著作権および複製・使用に関するすべての制限が適用されます。

VWS (UK) Ltd.製品の継続的な改善に努め、製品やサービスの仕様、デザイン、価格、供給条件を予告なく変更することがあります。

© VWS (UK) Ltd. 2024 - 無断複写・転載を禁じます。

文書番号 : MANU41742

改訂版1- 02/24

ELGA®はVeolia Waterのグローバルラボラトリーウォーターのブランド名です。

ELGA®およびPURELAB®は登録商標です。

目次

1.はじめに	5
1.1 衛生&安全.....	5
1.2 製品レンジ	5
1.3 本マニュアルの使用	5
1.4 設置環境	5
1.5 試運転	5
1.6 容積精度	5
1.7 プロファイル・ディスペンス精度	5
1.8 ECO モード	5
2.PURELAB® FLEX 3 の概要	6
3.PURELAB® FLEX 3 +の概要	7
4.衛生と安全に関する注意事項	8
4.1 設置環境	8
4.2 表示ハンドセット.....	8
4.3 電気	8
4.4 紫外線.....	8
5.設置手順	9
6.FLEX 3 & 3+ の使い方	10
7.セルフヘルプガイドライン	13
8.消耗品	14
9.操作	15
10.PURELAB FLEXのご登録方法	15
11.精製水出口の接続	16
12.メンテナンス	18
12.1 紫外線ランプ (LC210) の交換	18
12.2 インレットフィルターアセンブリの清掃.....	19
12.3 逆浸透膜カートリッジモジュールの交換 (LC309)	20
12.4 コンポジットベントおよび利用ポイントフィルタの交換.....	20
13.技術仕様	21
13.1 給水	21
13.2 汚染	21
13.3 給水圧力	21
13.4 接続	21
13.5寸法および重量.....	22
13.6 電気要件.....	22
13.7 精製水の仕様.....	22
14.保証／販売条件	23
14.1 一般限定保証.....	23
14.2 給水システムの限定保証.....	23
15.連絡先	25

1.1 安全衛生

セクション4の安全&衛生に関する注意事項を必ずお読みください。

1.2 製品レンジ

本取扱説明書は、PURELAB®flex 製品モデル用に作成されました：

- PURELAB flex 3 (超純水 (タイプ I) 水道水から直接)
- PURELAB flex 3+ (超純水 (タイプ I) 水道水から直接)

1.3 本マニュアルの使用

この取扱説明書は、PURELAB Flex の操作とメンテナンスについて説明しています。お客様の要件を満たす保証された精製水を得るのに大変重要な内容を含んでいます。

1.4 設置環境

PURELAB Flex は、清潔な乾燥した環境のもと均一で水平な表面に設置してください。本装置は、専用に設計された壁面取り付けキットを使用して、本体と取り付けキットの合計重量を支えることができる垂直の壁に壁掛けすることもできます。

1.5 試運転

PURELAB Flex は、純水がディスペンスされる前に完了する必要がある試運転モードが、事前設定された状態で提供されます。

1.6 容積精度

PURELAB Flex の精度は $\pm 10\text{ml}$ または3% (いずれか大きい方) です。利用ポイントフィルターが取り付けられている場合 (LC145 と LC197)、システムはディスペンス水 10L ごと、または 7 日ごとに較正する必要があります。利用ポイントフィルターを交換した場合は、精度を保証するために較正を行う必要があります。

1.7 プロファイル・ディスペンス精度

PURELAB Flex のプロファイル・ディスペンス精度は $\pm 10\text{ml}$ または3% (いずれか大きい方) です。利用ポイントフィルターが取り付けられている場合 (LC145 と LC197)、システムはディスペンス水 10L ごと、または 7 日ごとにプロファイルを調整する必要があります。利用ポイントフィルターを交換した場合は、精度を保証するためにプロファイル調整を行う必要があります。繰り返しディスペンスが必要な場合、その精度は完了したディスペンス数に依存します。精度を維持するには、10 回分注するごとに最低5分間、ユニットを冷却することをお勧めします。

1.8 ECO モード

PURELAB Flex は、デフォルトでECO モードが有効に設定されています。このモードが有効になっている間、ユニットは設定された18:00と09:00の間でECOモードになり、システムの性能を維持しながら、電力と水の消費を最小限に抑えることができます。

ECOモードを無効にするには、ECOモードタイマーを00:00と00:00に設定します。これで、システムのパワーセーブ機能を無効にして、ユニットを継続動作に設定します。

2.PURELAB® FLEX 3 の概要



3. PURELAB® FLEX 3+ の概要





警告！ この警告は、指示に従わないと人身事故や死亡事故につながる可能性がある場合に表示されます！



注意！ 指示に従わないと装置や関連機器、処理に損傷を与える可能性がある場合は、注意が記載されています。



警告！ リフト前に注意！怪我を避けるため、適切なリフト技術を考慮してください！

4.1 設置環境

システムは、清潔な乾燥した環境のもと、平らで水平な表面に設置してください。
本システムは、以下の条件下で安全に作動するように設計されています：

- 屋内使用
- 標高は最高2000mまで
- 温度範囲 5° C - 40° C
- 保管条件 2° C - 50° C
- 最大相対湿度 80% @ 31° C から、直線的に 50% @ 40° C まで低下（結露なし）
- 本システムは、EN 61010に準拠した設置カテゴリII、汚染度2となっています。
- 騒音レベル（dBa）45未満

4.2 表示ハンドセット



注意！ ディスプレイハンドセットは水中では使用できません。
本装置 Flex は、化学物質が製品に損傷を与える可能性のあるヒュームカップボードでの使用には適していません。

4.3 電気

アプライアンスカプラー（電源コード）または背面に接続された電源を取り外して、電源を絶縁することができます。この箇所へのアクセスが制限されている場合は、電源を切るため電源供給ソケットを簡単に操作できるようにしておくことをお勧めします。



警告！ 付属のアプライアンスカプラー（電源コード）および電源のみをご使用ください。これらを使用することにより、適切なアース保護を確保できます。
ELGA が指定しない方法で本装置を使用した場合、装置が提供する保護性が損なわれる場合があります。電源が水と接触しないように配置してください。

4.4 紫外線



警告！ いかなる状況下でも、UVランプをハウジングの外で接続して作動させたりしないでください。目や皮膚に触れると重大な怪我をする恐れがあります。UVランプは必ず地域の規制に従って廃棄してください。



警告！ UVランプは必ず地域の規制に従って廃棄してください。

5. 設置手順

STEP 1

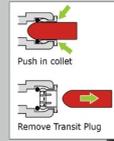


図1

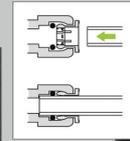


図2



図3



図4

上記のようにクレドールにハンドセットを差し込みます。

給水仕様については、セクション 13 の 20 ページ「**技術仕様**」を参照してください。

- ユニット背面からすべての輸送用プラグを取り外します (図1)。
- 付属のチューブを使い、一端を水用コネクターにしっかりと押し込みます (図2)。
- 付属のチューブを使用し、一端をオーバーフロー (図3) とドレン (図4) のコネクターにしっかりと押し込みます。
- 排水管とオーバーフロー管のもう一方の端は、少なくとも1.5リットル/分を処理できるシンクまたは適切な排水口に接続してください。排水口は、ユニットのレベルより下に重力落下するようにし、排水口への接続は、エアブレイクが必要です。
- 給水をオンにします。最低圧力2.0bar - 30psi、最適運転圧力4.0bar - 60psi、最高圧力6.0bar - 90psi。

STEP 2

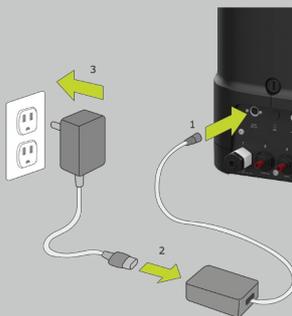


図3

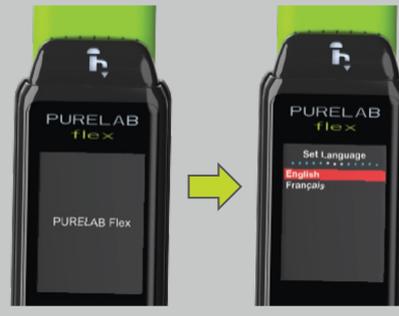


図4



図5

図6

- 電源ケーブルを図のように接続します (図3)。
- PURELAB Flex に付属の電源のみを使用してください。電源は必ず接地してください。
- 電源をオンにすると、画面に "Set Language" (言語設定) 画面が表示されます (図4)。
- ご希望の言語までスクロールし (図5)、承諾します (図6)。
- ディスプレイに "Fit Composite Vent Filter and Purification Pack" (コンポジットベントフィルターと精製パックを装着) というメッセージが表示されます。次に確認ボタンを押します。ラベルに日付を明記し、時計回りに手で締めます。

STEP 3



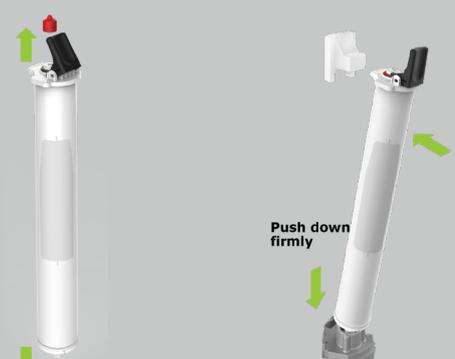
a) 右側のドアを開けます



b) バイパスパックの取り外します



c) 輸送用パックを取り外します



d) 精製パックを取り付けます

6.FLEX 3 & 3+の使い方



手動ディスペンス :

ディスペンスボタンを押し続けます。



連続ディスペンス :

ディスペンスボタンと確認ボタンを押し続けます。



連続ディスペンスを停止するには、ディスペンスボタンを押します。



自動容量 :

自動容量ボタンを押します。



矢印のボタンで希望の容量を選択します。



ディスペンスボタンを押して、設定した量をディスペンスします。



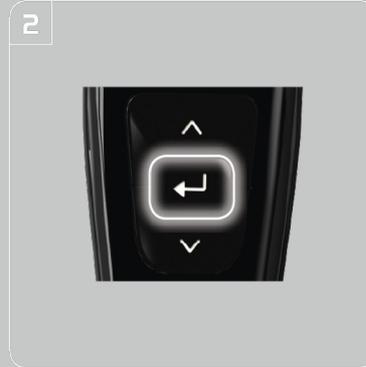
自動容量ボタンを押してメイン画面に戻ります。

FLEX 3 & 3+の使い方

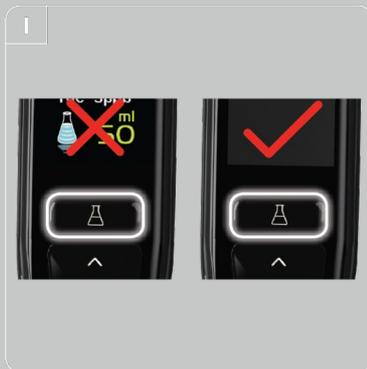


メニューにアクセス :

自動容量がオフになっていることを確認してください。



確認ボタンを2秒間長押しします



データ取得

自動容量がオフになっていることを確認してください。



画面上の指示に従います。USBがFAT32形式でフォーマットされていることを確認してください。

プロフィール・ディスペンス

ステップ1 - プロファイル・ディスペンスの初期化

- 確認ボタンを約2秒間長押しして、メインメニューにアクセスします。
- 下矢印ボタンでスクロールし、"Set Volumetric Dispense mode" (容量ディスペンス・モード設定) を選択し、確認ボタンを押します。
- "Profile Dispense" (プロフィール・ディスペンス) を選択し、確認ボタンを押します。
- EXIT (終了) メニュー

ステップ2 - プロファイル・ディスペンス較正 (プロフィール・ディスペンス較正の前に、ユニットを試運転する必要があります)

- "Auto Volume Dispense" (自動容量ディスペンス) ボタンを押します。
- "Volume 1/2/3" (容量1/2/3) を選択 (未使用の使用できるプロフィールによって異なります)

容量プロフィールを上書きすると、元のプロフィールが削除されます。削除後は元に戻すことができません。

- 500mlの計量容器などの、適切な容器をFlexの下に置いてください。
- Flex ハンドセットで、"Dispense" (ディスペンス) (PF1) ボタンを使用して、必要な量の水をディスペンスします。

注：正確なアクション/操作がFlex/Chorusメモリーに記録されます。

- 終了したら、確認ボタンを押して、"Volume 1/2/3" (容量1/2/3) の登録を終了します。

注：これでシステムは"Profile Dispense" (プロフィール・ディスペンス) サブメニューに戻ります。必要に応じて、前の手順を繰り返して他のボリューム・プロフィールを登録します。登録されたボリューム1~3を変更したい場合は、ハンドセットの"Auto Volume" (自動容量) ボタンを押し、変更したい容量を選択し、確認ボタンを約5秒間押します。続いてステップ2を繰り返します。

ステップ3 - プロファイル・ディスペンスの使用

- "Profile Dispense Menu" (プロフィール・ディスペンスメニュー) から希望する量を選択し、確認ボタンを押してディスペンス画面に進みます。
- "Dispense" (ディスペンス) ボタンを押します。登録された容量がディスペンスされます。

ステップ4 - プロファイル・ディスペンスの終了

- "Auto-Volume" (自動容量) ボタンを押して通常の操作に戻ります。

ステップ5 - 容量ディスペンス・モードに戻る

- 確認ボタンを約2秒間長押しして、メインメニューにアクセスします。
- 下矢印ボタンでスクロールし、"Set Volumetric Dispense mode" (容量ディスペンス・モード設定) を選択し、確認ボタンを押します。
- "Volumetric Dispense" (容量ディスペンス) を選択し、確認ボタンを押します。
- EXIT (終了) メニュー

7.セルフヘルプガイドライン

このセクションでは、**PURELAB FLEX** で発生する可能性のある問題をいくつか取り上げ、問題を自分で解決するためのトラブルシューティング手順を説明します。トラブルシューティングで問題が解決しない場合は、最寄りの ELGA LabWater 代理店にお電話ください（24 ページのセクション 15「連絡先」を参照）。



警告！ **PURELAB FLEX**の内部で作業する前に、必ず電源が遮断されていることを確認してください。

条件	推奨される対策
ハンドセットのディスプレイには何も表示されない	いずれかのボタンを押すと、Eco モードが解除されます。 電源とリード線をチェックします。 主電源がオンになっていることを確認してください。 電源とPCBのヒューズを点検し、切れていたら交換してください。
メインメニューに入れない	自動分注ボタンを押して、自動分注を終了します。
精製パック交換のお知らせ	精製パックの交換リマインダーをリセットします。 精製パックの交換 - 9ページ、セクション5を参照してください。
精製パック寿命が短い	水の使用量が10L/日以上であることを確認します。 インレット給水が仕様外です。 交換時期をご確認ください。
消毒リマインダー	消毒のリマインダーをリセットします。 Sanitization（消毒）を選択し、表示ハンドセットの指示に従ってください。
UV 交換のリマインダー	UVランプのリマインダーをリセットします。 UVランプを交換します。
高温水アラーム	正しいアラームポイントが設定されていることを確認します。 給水温度が急上昇していないか確認してください。 冷水をシステムに取り込むため、少し水をディスペンスしてください。
ディスペンス流量の減少	入口の水ストレーナが詰まっていないことを確認します。 バイパスカートリッジでDIが詰まっていないか確認してください。 POUフィルターが装着されている場合は交換します。 テクニカルサポートに連絡してください
ディスペンス水の純度アラーム	正しいアラームポイントが設定されていることを確認します。 精製パックの交換。

消耗品

部品No.	説明	代表的な耐用年数 *	最大耐用年数
LC214	精製パック	6か月	2年
LC209***	消毒パック (タブレット付)	非適用	2年
LC209-M2***	消毒パック (タブレットなし)	非適用	2年
LC209-US***	消毒パック (液体)	非適用	2年
LC210	185/254nm UV ランプ	12-18か月	2年
LC134	0.2µmマイクロフィルター - 利用ポイント	90日	2年
LC197	バイオフィルター - 利用ポイント	90日	2年
LC216	コンポジットベントフィルター	1年	2年
LC309	逆浸透 (RO) モジュール	標準寿命 2- 3年	2年

8.消耗品

*耐用年数は推定値であり、用途と供給水の水質によって異なります。消耗品の注文の際には正しい品を注文するよう十分お気をつけください。

** タブレットは別途ご購入ください。サービス担当者にお問い合わせください。

*** 消毒プロセスに必要な消毒パックのバージョンは1つだけです。

付属品

部品No.	説明
LA736	BMSキット
LA732	フットスイッチ
LA734	リークディテクター
LA735	壁掛けキット
LA512 (0-160psi) LA652 (0-60psi)	圧カレギュレーター
LA728	バイパスパック
LA822	ハブグレード

9.操作

PURELAB Flex 3および3+は、通常、1日の使用量が10リットル/日を超えない場合に高純度の水を供給します。

究極の純度を実現するために、水はさまざまな処理技術によって再循環され、内部リザーバーに蓄えられます。リザーバーは、飲料水または前処理された供給源から自動的に充填されます。給水仕様については、セクション 13 の 20-21 ページ「技術仕様」を参照してください。

使用していない間、ユニットは断続的に（2時間ごとに10分）再循環モードで自動的に動作し、最大の効率で水の純度を維持します（ECO モードが有効になっていない場合）。

リザーバーの補充は、使用量に応じて以下の方法で行います。

1. 自動補充。リザーバー内の水位が、エコモードが有効な場合は 2 リットル、エコモードが無効な場合は 6 リットルに達すると、PURELAB flex は再充填を開始します。メインメニューのオプションで ‘Refill set point’（補充セットポイント）を調整できます。ハンドセットの指示に従います。
2. リザーバーの再充填を開始します。自動ボリュームボタンを 2 秒間押し、リザーバー補充が開始されます。
3. 手動補充。コンポジットベントフィルターを取り外して、リザーバーに直接水を加えます。
4. 時間自動補充。時間指定による自動補充では、システムが自動的に補充する時間を設定できます。自動補充を16:00に設定すると、ユニットは毎日午後4時に補充します。

9 ページ（「設置手順」のセクション）には、この取扱説明書を参照することなく PURELAB flex を最大限に活用するための日常的な機能の実施手順が記載されています。

10.PURELAB FLEXのご登録方法

Flex 製品をご登録していただくと、将来より確かなサービスをご利用いただくことができます。製品情報やサービスの更新についてご連絡させていただきます。

なぜ製品を登録するのですか？

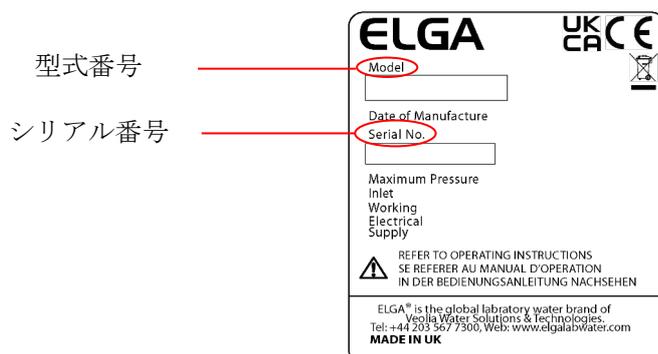
- 製品保証を有効化
- 製品登録の証明
- ソフトウェアおよびサービスの最新情報を受信

登録をスピーディーに行うことはできますか？

モデル番号およびシリアル番号は、銘板に記載されています。以下をご覧ください。

以下のオンラインフォームにモデル番号と製造番号を入力してください。

<https://www.elgalabwater.com/support/register-a-product>



11.FLEX 3 および 3+ 用の純水出口接続（タイプ II）

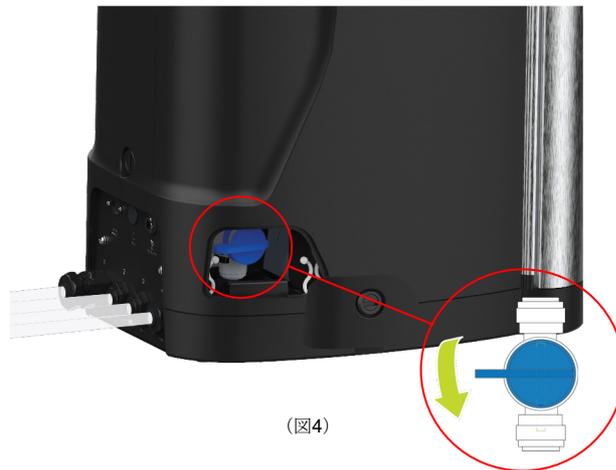
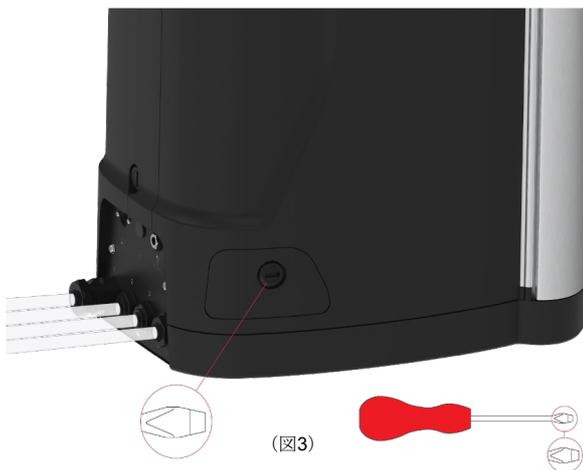
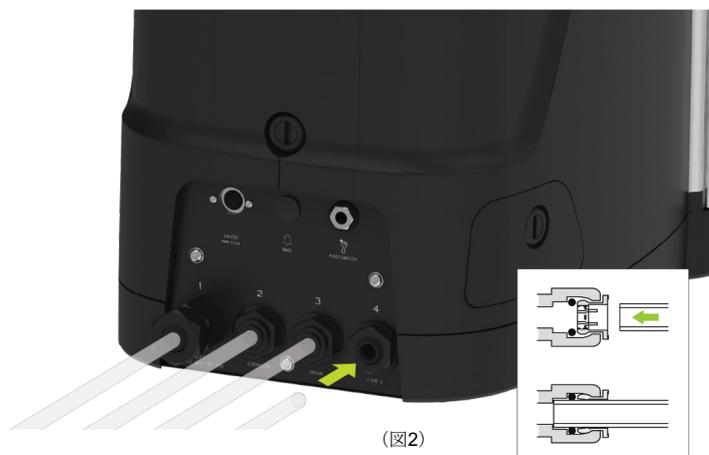
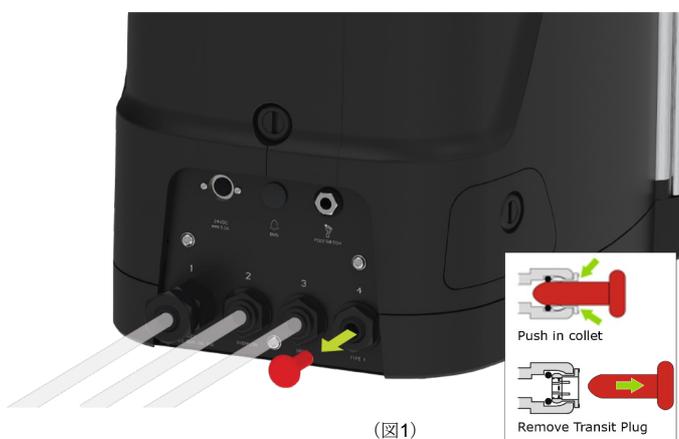
PURELAB flex の背面には、直接供給が必要な場合のために追加アウトレット接続があります。



注意！

最大使用量は10L/日を超えないようにしてください。
 最大離脱流量1.8L/分、ポジティブヘッド付き。
 水の純度は使用状況により異なります。水の純度が用途に適しているか確認してください。

正しく接続するには、以下の手順に従ってください。



- a) ポート4から輸送プラグを取り外しなす。タイプ2の水接続。(図1)
- b) 純水の接続 (図2)
- c) サイドアクセスカバーを取り外します（ネジを時計回りまたは反時計回りに回します）。(図3)
- d) 遮断バルブを開きます（時計回りまたは反時計回りに90回転させます）。(図4)

FLEX 3+の専用分析装置供給用の純水出口

注：分析装置をPURELAB 3+ユニットに接続するための適切なチューブは、分析装置メーカーや消耗品サプライヤーから入手可能です。キットがすぐに入手できない場合は、最寄りの **ELGA LabWater** 代理店にお問い合わせください。（セクション 15、24 ページ「連絡先」参照）



注意！ Flexの接続を1カ所だけ使用する場合は、リザーバ内へ未処理エア浸入による汚染を避けるため、2カ所目をプラグ（M6コネクターまたはシリコンプラグを使用）で閉鎖してください。

ステップ1 - M6コネクターまたはシリコンプラグの取り外し

- 左右の挿入口キャップを元に戻します。
- M6コネクターまたはシリコンプラグを取り外します。

ステップ2 - LC216 コンポジットベントフィルターを取り外します。

- コンポジットベントフィルターを取り外します。

ステップ3 - 分析装置のチューブの挿入

- 分析装置のチューブを左側または右側の挿入口に挿入します。
- 分析装置のチューブがCVFチャンバーの底まで届いていることを確認してください。
- 分析チューブの周りの挿入口を締めます。

ステップ4 - LC216 コンポジットベントフィルターを交換

- コンポジットベントフィルターを交換します。

これで、分析装置供給用専用の純水の出口が利用できます。

12. メンテナンス

本取扱説明書に記載されていないメンテナンスは、認可された供給業者または販売業者に依頼してください。
 注：すべての使用済み消耗品の廃棄は、現地の法令に従ってください。

12.1 紫外線ランプ（LC210）の交換

紫外線（UV）ランプは、以下の場合に交換してください。

- UVランプの故障の場合。
- UVランプの効率が悪く、水の純度に影響を与える場合。

いずれかの場合、UVランプを交換してください。



警告！ 紫外線は目や皮膚に有害です。紫外線ランプは、チャンバー内でのみご使用ください。紫外線ランプの取り扱い時には、防刃手袋を着用することを強くお勧めします。



警告！ 水銀の危険があります。壊さないでください。紫外線ランプには、少量の水銀が含まれています。皮膚や目に触れると、赤みや炎症を起こすことがあります。



ステップ1 - ユニットの電源を切る

- 主電源に接続されている **PURELAB Flex** の電源ケーブルを抜きます。
- 給水をオフにします。
- 左のドアを開けます。

ステップ2 - PURELAB FlexからUVランプを取り外します。

- UVランプの上部にあるUVランプコネクタフィッティングを外します。
- UVハウジングの上部にある2つの固定ネジを緩めます。
- UVランプを引き上げて、UVランプハウジングから取り外します。
- 使用済みのUVランプは、各国の規則に従ってリサイクルしてください。水銀を含む製品

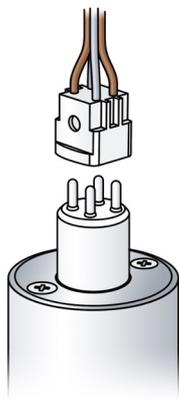


図1

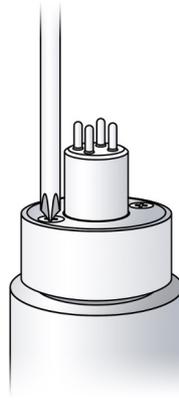


図2

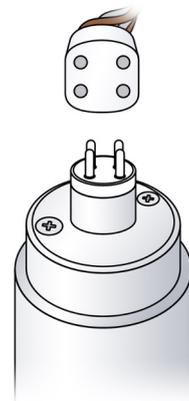


図3

UVランプを外します

UVランプを交換します

ステップ3 - UVランプの交換

- 新しいUVランプの梱包を解き、アルコールティッシュでUVのガラスを拭いてください。



注意！ ガラスの表面に触れないように注意してください。理想的には手袋を着用し、柔らかい布で扱い、ハウジングにはめ込む前に表面をアルコールで拭いてください。

- UVランプをスライドさせて、UVハウジングに取り付けます。
- ランプコネクタをUVの端に接続し、コネクタがピンと正しく合っていることを確認します。（前頁の図3を参照）
- UVハウジングの上部にある2つの固定ネジを締めます。
- 左のドアを閉めます。

ステップ4 - ユニットのスイッチをオンにする

- 給水をオンにします。
- 主電源をオンにします。

12.2 インレットフィルターアセンブリの清掃

PURELAB Flexには、性能に影響を及ぼす可能性のある給水中の微粒子を除去するために、インレットフィルターが取り付けられています。インレットフィルターが目詰まりしないように、定期的に掃除することをお勧めします。

ステップ1 - 電源の遮断

- 主電源に接続されている PURELAB Flex の電源ケーブルを遮断します。
- 給水をオフにします。
- PURELAB Flex の後部にあるインレットフィルターアセンブリの場所を確認します。

ステップ2 - インレットフィルターを取り外す (図1)

- インレットフィルターのネジを回して外します。
- メッシュフィルターを取り外します。
- メッシュフィルターに破損がないか確認します。必要に応じて交換または清掃してください。

ステップ3 - インレットフィルターを再度取り付ける

- メッシュフィルターが正しい方向（前のページの図を参照）であることを確認し、元の位置に挿入します。
- インレットフィルターアセンブリを再び組み立てます。

ステップ4 - ユニットのスイッチをオンにする

- 給水をオンにします。
- 主電源をオンにします。

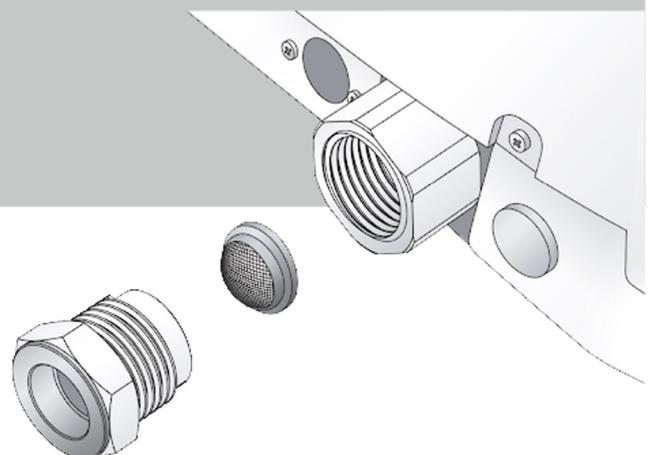


図1

12.3 逆浸透膜カートリッジモジュールの交換 (LC309)

PURELAB flex 3 および 3+ には逆浸透 (RO) モジュールが装備されています。透過水の純度または流量が適切でなく、予測または以前の性能を満たしていない場合、ROモジュールの交換が必要になることがあります。LC309 RO モジュールの交換については、カスタマーサポートにお問い合わせください。

12.4 コンポジットベントおよび利用ポイントフィルタの交換

コンポジットベントフィルターの取り付け/交換方法の詳細は、セクション5、9 ページに記載されています。利用ポイントフィルターの設置方法は、各フィルターに同梱されています。

13.1 給水		
モデル	PURELAB flex 3 (超純水 (タイプ I) 水道水から直接)	PURELAB flex 3+ (超純水 (タイプ I) 水道水から直接)
ソース	水道の蛇口 下記の通り。	水道の蛇口 下記の通り。
伝導率	< 2000 μ S/cm*	
イオン負荷	推奨される全等価導電率 (TEC) <70 μ S/cm**未満	
13.2 汚染		
硬度	CaCO ₃ として <350 ppm	CaCO ₃ として <350 ppm
遊離塩素	<0.5 ppm CL ₂	<0.05 ppm CL ₂
クロラミン	<0.02 ppm CL ₂	<0.02 ppm CL ₂
総塩素	<0.05 ppm CL ₂	<0.05 ppm CL ₂
シリカ	<30 ppm SiO ₂	<<30 ppm SiO ₂
CO ₂ (二酸化炭素)	<30 ppm (推奨<20 ppm)	
ファウリング指数	<10	<10
鉄/マンガン	< 0.5 ppm Fe/Mn	< 0.5 ppm Fe/Mn
有機物 (全有機炭素)	推奨値 <2 ppm TOC	推奨値 <2 ppm TOC
微粒子	RO以外の給水には、利用ポイントフィルターの寿命を延ばすため、0.2ミクロンのメンブレンプレフィルターを使用することをお勧めします。	
温度	4~40°C (推奨10~25°C)	
流量 (15°Cにおける最大要件)	最大75L/時	最大75L/時
排水要件	>90 L/時	>90 L/時

*1400 μ S/cmを超える給水では、精製パッキの寿命が短くなることがあります。

**TEC (μ S/cm) = 導電率 (μ S/cm) + 2.3 X CO₂ (ppm)

13.3 給水圧力	
最小給水圧	2bar (30psi)
最大給水圧	6bar (90psi)
最適入口圧力	4bar (60psi)

13.4 接続	
利用ポイント	1/4" BSP (ディスペンスタップ取り外し)
供給口 (Inlet)	8mm (5/16) 外径管
内部リザーバー オーバーフロー	8mm (5/16) 外径管
排水	8mm (5/16) 外径管
内部タンク	8mm (5/16) 外径管

13.5 寸法および重量

寸法	幅236mm、奥行 470mm、高さ最小900mm、最大1020mm。	
モデル	PURELAB flex 3 (超純水 (タイプ I) 水道水から直接)	PURELAB flex 3+ (超純水 (タイプ I) 水道水から直接)
動作重量	23kg (57.3lb)	23kg (57.3lb)
設置	ベンチ/壁	

13.6 電気要件

主電源	100-240V AC、50-60 Hz
システム制御電圧 (ポンプとUVは含まず)	DC 24V
消費電力 (ピーク需要)	100 VA

13.7 精製水の仕様

モデル	PURELAB flex 3 (超純水 (タイプ I) 水道水から直接)	PURELAB flex 3+ (超純水 (タイプ I) 水道水から直接)
1営業日あたりの超純水 (タイプ I) の使用量。	最大10 L/日	
ディスペンス・ハンドセットからの超純水供給流量	最大2L/分	
無機物 (抵抗率 @25°C)	18.2MΩ-cm	
有機物 (TOC) - 標準	<5ppb*	
バクテリア - 標準	<0.001 CFU/ml (POUフィルター装着時)	
エンドトキシン	<0.001 EU/ml (バイオフィルター装着時)	
DNase	<5 pg/ml	
RNase	<1 ng/ml	
粒子径	0.2µmろ過 (POUフィルター装着時)	
pH	実質的に中性	
逆浸透 (タイプ III) 補給流量	最大20L/時	

*給水による
継続的な改善の方針の一環として、この文書に記載されている仕様を変更する権利を留保します。

14.1 一般限定保証

VWS (UK) Ltd.は、**VWS (UK) Ltd.**が製造した製品を、適用される指示に従って使用した場合の材料および製造上の欠陥について、製品の出荷日から1年間保証します。**VWS (UK) LTD.**は、明示または黙示を問わず、その他のいかなる保証もいたしません。また、特定の目的に対する商品性または適合性を保証するものではありません。

VWS (UK) Ltd.の役員が署名した書面による明示的な合意がない限り、ここに記載されている保証、および**VWS (UK) Ltd.**が発行したカタログや製品資料に記載されている**VWS (UK) Ltd.**製品のデータ、仕様、説明を変更することはできません。口頭または書面による表明であっても、この保証またはそのような出版物と矛盾するものは、承認されておらず、もし表明されたとしても、それに依拠してはなりません。

上記の保証に違反した場合、**VWS (UK) Ltd.**の唯一の義務は、保証期間内に材料または製造上の欠陥があることが判明した製品またはその一部を、お客様が**VWS (UK) Ltd.**に欠陥について速やかに報告した際、当社の自由裁量により修理または交換することとします。**VWS (UK) Ltd.**が不適合な**VWS (UK) Ltd.**の製品または部品を修理または交換する意思と能力がある限り、ここに規定されている排他的救済措置は、その本質的な目的を達成できなかったものとはみなされないものとします。**VWS (UK)**は、その製品の使用によりお客様が被った経済的損失や物的損害に起因する結果的、偶発的、特別、その他の間接的な損害について、一切の責任を負いません。

14.2 給水システムの限定保証

VWS (UK) Ltd.は、**VWS (UK) Ltd.**が製造した水道システム（ただし、メンブレンおよび浄化パックを除く）を、適用される指示書に従って使用し、システムに指定された使用条件の範囲内で使用した場合に、材料および製造上の欠陥がないことを、以下のいずれかの日の早い日から1年間保証するものとします。

- a) 設置日、または
- b) 出荷日から120日目。

VWS (UK) LTD.は、明示または黙示を問わず、その他のいかなる保証もいたしません。* 商品性および特定目的への適合性に関する保証はありません。特定目的への適合性は保証されません。**VWS (UK) Ltd.**の役員が署名した書面による明示的な合意がない限り、ここに記載されている保証、および**VWS (UK) Ltd.**が発行したカタログや製品資料に記載されている**VWS (UK) Ltd.**製品のデータ、仕様、説明を変更することはできません。口頭または書面による表明であっても、この保証またはそのような出版物と矛盾するものは、承認されておらず、もし表明されたとしても、それに依拠してはなりません。上記の保証に違反した場合、**VWS (UK) Ltd.**の唯一の義務は、保証期間内に材料または製造上の欠陥があることが判明した製品またはその一部を、お客様が**VWS (UK) Ltd.**に欠陥について速やかに報告した際、当社の自由裁量により修理または交換することとします。上記保証期間の最初の90日間の人件費は保証に含まれており、それ以降の人件費はお客様の負担となります。**VWS (UK) Ltd.**が不適合な**VWS (UK) Ltd.**の製品または部品を修理または交換する意思と能力がある限り、ここに規定されている排他的救済措置は、その本質的な目的を達成できなかったものとはみなされないものとします。**VWS (UK)**は、その製品の使用によりお客様が被った経済的損失や物的損害に起因する結果的、偶発的、特別、その他の間接的な損害について、一切の責任を負いません。

VWS (UK) Ltd.またはその関連会社以外の会社によって製造された製品・部品（「非**VWS (UK) Ltd.**製品」）は、製品メーカーが延長した保証がある場合には、その保証の対象となります。

VWS (UK) LTD.は、かかる保証を購入者に譲渡するものとしますが、当社は、**NON-VWS (UK) Ltd.**の製品が商品性があること、または特定の目的に適合していることについて、明示的または暗示的にかかわらず、いかなる保証も行いません。

注意

VWS (UK) Ltd.は常に製品とサービスの向上に努めています。したがって、ここに記載されている情報は予告なしに変更されることがあり、**VWS (UK) Ltd.**による誓約として解釈されるべきものではありません。また、**VWS (UK) Ltd.**は、本書に記載されているいかなる誤りについても責任を負うものではありません。本マニュアルは、発行時点では完全かつ正確なものであると考えています。**VWS (UK) Ltd.**は、いかなる場合においても、本取扱説明書の使用に関連または起因する偶発的または結果的な損害について責任を負いません。**VWS (UK) Ltd.**は、前ページの保証書に記載されている通り、材料および製造上の欠陥に対して製品を保証します。

15.連絡先

ELGA LabWater
Lane End Business Park,
Lane End, High Wycombe
HP14 3BY
UK

電話: +44 (0) 203 567 7300
ファックス: +44 (0) 203 567 7305
Eメール: info@elgalabwater.com

技術的なお問い合わせは techsupport@elgalabwater.com までご連絡ください。

最寄りのELGA LabWater販売・サービスオフィスの住所は、弊社ウェブサイトの国別リストをご覧ください。

<http://www.elgalabwater.com>

または、上記の電話番号にてELGA LabWaterまでお問い合わせください。

The Labwater Specialists

この製品は、ELGA Veolia® が、Veolia Water の世界的なラボ用水ブランド名である ELGA Veolia® のために製造したものです。本文書に記載されている情報は、ELGAとして取引しているVWS (UK) LTDの所有物であり、誤記や脱落に対して責任を負うことなく提供されています。本書のいかなる部分も、VWS (UK) LTDの契約またはその他の書面による許可なく複製または使用することを禁じます。

©VWS (UK) LTD 2024 MANU41742 改訂版1

